

# ✓ 生涯学習推進のイメージ ✓

本図は、市民一人ひとりの多種多様な学びの活動が、一人ひとりの生きがいと充実という「実」となり、他者との交流や活動を通じてお互いから学びを得る中で、社会性を育み、地域社会を形成する豊かな実りを得られていく様子を表しているものです。その過程のなかで行政は、「学習プロセスの応援」や「様々な状況に応じた多様なサポート」等を行います。

## 策定にあたって(策定の意義)

生涯学習推進計画は、市民一人ひとりの自由な学びを尊重しつつ、学びが内包するガバナンス機能(社会を運営する機能)に着目して、それらを緩やかにまとめ、未来に向けた地域コミュニティの方向性を崇すものです。また生涯学習施策は、市民が生涯学習をするための条件整備を通じ、「学習のプロセス」を応援するものです。情報は実施が集から個人の活動、他者との交流、仲間との活動、地域との関わりといった、様々な段階の中で、市民一人ひとりの「学習のプロセス」を応援することで、課題を乗り越え、市民自らの可能性を広げることを自指します。

# 学びあいがつむぐ"健幸"なまち

## ~「ふれあい」からはじまる地域づくり~

#### 

一方通行の「教える」、「教わる」の関係だけでなく、相互的な関係性となることを大切にし、それを「夢びあい」ということばで表現しています。





#### つむぐ

学び合うことで置いを理解し、認め合い、さらにはつながりが大きく広がっていく姿を「つむぐ」ということばで表現しています。



#### 健幸なまち

市民の誰もが生涯を通じて健康で幸せである都市を「健幸都市」(健幸なまち)として、多摩市の自標としています。



# 4つの曽指す方向

#### 曽指す方向1

#### 誰もが一歩をふみだせるまち

誰もが人とふれあうことや地域と関わりを持とうとすることができる場や機会をつくり、生涯学習活動への一歩をふみだせるまちを曽指します。

### 自指す方向2 人と人とがつながり認め合うまち

地域の多様な活動をサポートし、誰もが学習にアクセスできる機会づくりを通じて、人と人とがつながり、相互に認め助け合える共生のまちを自指します。

#### 『直指す方向3 いつでもどこでも自分を高められるまち

#### 自指す方向4 学びあいと協働でかがやくまち

基本理念

。 曽指す方向

誰もが一歩を

ふみだせるまち

○ ္人と人とがつながり

認め合うまち

いつでもどこでも

自分を

嵩められるまち

繋びあいと協働で

かがやくまち

動 は ごう もく 推進項目

個別施策

- 1 -<sup>こうほう じょうほうていきょう</sup> 広報・情報提供

- ① SNS等を活用した学習情報の 共有・発信
- ② ライフスタイルの変化に対応 した学習の情報共有

- ③ 生活課題等の相談・支援体制 の強化
- 4) 相談の場の充実

- 3 -居場所・場づくり

- ⑤ 居場所のネットワーク化
- ⑥ 場の提供(ハード面のサポート)

<sub>ちいきかつどう</sub>- 4 <sub>テいき</sub> 地域活動・地域づくり

- ⑦ 地域団体との連携
- 8 地域活動の担い手育成

- 5 -がくしゅう 学習の機会づくり

- 9 市民企画(提案)型講座・事業
- かくじゅう の拡充 た t t だい こうりゅう ⑩ 多世代交流の場づくりの推進

-6-ボランティア・ 市民活動

- ⑪ ボランティアセンターの充実
- ② 市民活動やボランティア活動に きがる さんか 気軽に参加できる仕組みづくり

- 7 -Lea brooked by the brooked b との連携

- はいがいが (3) 市内大学とのネットワークの構築 しゃかいもいくしせつ だいがく きかん れんけい 社会教育施設と大学機関の連携

-8-された。 誰もが学べる 環境づくり

- (b) オンライン・通信教育での学習 サポート
- (b) シチズンシップ <sup>かくしゅう</sup> かくじゅう かくじゅう できょう しょうきょう がくしゅう せいかつ 様々な状況に応じた学習・生活 のサポート

- 9 -し みんきょうどう き かい 市民協働の機会づくり

- (18) 市民・民間・行政が一体となっ た事業等の実施

- 10 -子どもの成長への支援

- ② 子育てに関わる者へのサポート の充実
- ② 学校と地域との連携強化

- 11 -じぞくかのう 持続可能で 元気な地域づくり

- ② 健幸まちづくりの推進
- ② 企業連携による学習・教育の
- ② SDGsの取り組みの拡充

学びあいがつむぐ 健は 李章 66

なまち

 $\bigcirc$ 

~「ふれあい」からはじまる地域づくり~

## 計画の位置づけ

「多摩市生涯学習推進計画」は、各部局で実施される各種施策について、生涯学習の視点から体系化し、生涯学習の推 進、ひいては各種施策の目標達成を支援するための計画として策定します。また、事業・取り組みの着実な実施に向けて、 すいしん こうもく せいかもくひょう せってい げんじょうち こうじょう はか 推進項目ごとに成果目標を設定し、現状値の向上を図ります。

#### 第五次多摩市総合計画 第3期基本計画

第4次多摩市 (本計画)

#### 主な関連計画

- を ましけんこう \*\* ほんほうしん 多摩市健幸まちづくり基本方針
- 第2期多摩市子ども・子育て支援事業計画
- 第二次多摩市教育振興プラン
- だいさんじたまして 第三次多摩市子どもの読書活動推進計画
- たまし ぶんかげいゅつしんこう ほうしん 多摩市における文化芸術振興方針
- \* ま し すいしんけいかく\* 多摩市スポーツ推進計画

#### その他関連計画等

- 多摩市地域福祉計画
- 多摩市障がい者基本計画及び第6期多摩市障害福祉計画・ だい またましょう 第2期多摩市障がい児福祉計画
- 第8期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画
- たまし かんきょうき ほんけいかくちゅうかん みなお ばん 多摩市みどりと環境基本計画中間見直し版

など

## 計画の進行管理

ほんけいがく きかん れい か ねん と れい か ねん と れい か か こべつ しきく じ 本計画の期間は、 令和3 (2021) 年度から令和12 (2030) 年度までの10か年です。 進行管理については、 各個別施策事 髪がどう しんちば じっし じょうきょう がくねんど がくにん すいしんこうもく せってい せいか もくひょう こうじょう はか ねん かくにん 業等の進捗・実施状況を各年度確認し、推進項目ごとに設定した成果目標の向上が図られたかを2年ごとに確認します。 ではうか、しゃかいはさせい、へんか、 ぎょうせいし ざく へんか とう でうごうてき はんだん ねん ちゅうかん みなお またな そして、これらの評価や社会情勢の変化、行政施策の変化等を総合的に判断し、5年をめどに中間見直しを行います。

- ・ 市民ニーズ/社会情勢の把握
- ・点検・評価結果に基づき みなお見直し
- 事業実施所管による自己評価
- たましばがいがくしゅうすいしんほんぶ・多摩市生涯学習推進本部/ たましぱががぱぱないほんぶ多摩市生涯学習推進本部 せんもん い いんかい 専門委員会における評価
- ・外部(学識者等)による評価

計画 改善 Plan Act

計画の策定

点検(評価) Check

実施 Do

かくしょかんというできょうというという。

C PDCAサイクルに基づく計画推進のイメージ 】



第4次多摩市牛涯学習推進計画 

はっこうねんげつ れいね 発行年月:令和3(2021)年3月

〒206-8666 多摩市関戸六丁目12番地1

話:042-375-8111(代表)

いんさつぶつぼんごう

